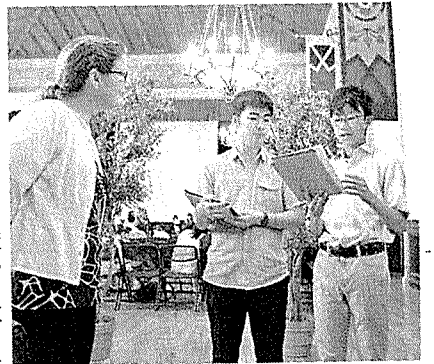


高校生に研修提供

今夏も米国で 盛岡で説明会実施



参加者はリーダーシップスキルについて学び、自分たちでプレゼンテーションも行う (写真は昨年の様子)

TOMODACHI
イニシアチブとソフト
バンク(株)はこの夏、被災地の高校生を対象に3週間の無料短期留学プログラム「TOMODACHIサマー2014 リーダーシップ・プログラム」を実施する。参加者を募集している。

同プログラムは7月21日(月)から8月10日(日)までの約3週間、アメリカ・カリフォルニア大学バークレー校でリーダーシップスキルと地域貢献について学ぶ研修旅行。現地の人々との交流やボランティア活動、週末のホームステイ、多彩なアクティビティも用意されており、参加費や渡航費は無料。

今年は一次選考通過者に面接を実施。教職員や非営利団体職員など成人6人も合わせてプログラムに招待し、帰国後の生徒たちの活動をサポートするなど、より発展的な取り組みを行う。

ソフトバンクの孫正義社長は「私の母校、バークレー校で行われる本プログラムは今年

で3年目を迎え、過去2年の参加者はアメリカで得た経験を地元での活動に生かしている。このプログラムが夢をつかむための最初の一步となることを願います」と、やる気のある高校生に参加を呼びかける。

参加条件は▽プログラム参加時に高校生である▽東日本大震災発生当時、岩手・宮城・福島に居住していた(現住所は問わない)▽積極的に取り組む意思、異文化環境に適用できる柔軟性と協調性がある▽心身ともに健康である▽これまで実施されたこのTOMODACHIプログラムにも参加していないなど。英語能力は問わない。

参加希望者はホームページ (<http://usjap.antomodachi.ayusajapan.org/>) から規定の申込書とエッセイを送信のこと。応募の締め切りは3月24日(月)。本県では2月23日(日)の午後1時30分から盛岡市の公会堂12号室で説明会を実施する。

問い合わせはTOMODACHIイニシアチブ (TEL 03・3224・5000) へ。